

【22】大学院共同研究室の利用について（志高館）

大学院共同研究室の利用

開室時間 月曜日～金曜日 8:00～22:30

研究の場としての利用マナーを守って使用すること。

共同研究室に私物を放置しないこと。また、寝具・暖房機器・コンロなどを持ち込まないこと。

個人ロッカーの鍵について

グローバル・スタディーズ研究科事務室で鍵の貸与を行う。事務室で手続を行ったうえで鍵を受け取り、個人の責任で管理すること。万一、鍵を紛失した場合には、事務室に速やかに連絡すること。（紛失の場合は500円を納めること）

時間外の共同研究室利用について

夜間22:30～翌朝8:00の間、および休日に構内施設を利用する場合には、事前にグローバル・スタディーズ研究科事務室に「構内残留・入構願」を提出し、承認を受けること（利用日3日前から当日の17時までに事務室で手続。週末に利用する場合は、金曜日の17時までに手続）。利用日から最大10日間（土曜・日曜・祝日等の大学休暇期間を含む）の範囲での連続利用を認める。

また、「構内残留・入構願」の写し（2枚）を、1枚は研究室のドアに貼付、もう1枚は志高館受付に提出すること。ドアに貼付しないとロックされるので注意。

※「構内残留・入構願」には、残留（入構）予定者全員の名前を記入すること。

時間外の入館について

時間外は、烏丸キャンパス正門および志高館建物入口は電子ロックで施錠される。入館する場合、カードリーダーに学生証をかざし、入館すること。

長期事務室閉室期間中（長期休暇中）の志高館の利用について

●「構内残留・入構届」について

- ・GW中（4月末～5月初旬）、事務室夏季休暇期間中（8月中旬）、年末年始（12月末～1月初旬）、事務室は閉室します。

※詳細な期間については、掲示板または事務室にて確認するようにしてください。

- ・上記期間に志高館学生共同研究室を利用したい場合は、必ず上記期間の前に「構内残留・入構届」を事務室に提出してください。

●出入口の施錠について

- ・日曜・祝日のほか、上記の大学一斉休日期間中（平日含む）は終日施錠します。学生証を出入口のICカードリーダーにかざして入館してください。

●その他の注意事項

- ・共同研究室を長時間離れる際は、空調および照明をつけたままにせず、必ずスイッチを切ってから離れるようにしてください。